

「KOBE STYLE KITCHEN & BATH」ショールームリニューアルのお知らせ
2017年1月14日(土)～
“神戸”をテーマにしたオーダーキッチンを新たに展示いたします

神戸を拠点に、オーダーキッチン・オーダーメイドシステムバスを設計、販売している株式会社 KOBE STYLE（神戸市東灘区 代表取締役社長：近藤幸生）は、KOBE STYLE KITCHEN & BATH ショールームの一部をリニューアルし、神戸市六甲山の木を活用・デザインをした新しいオーダーキッチンの『Kobe hackberry kitchen（コウベ ハックベリー キッチン）』を2017年1月14日(土)～ 展示いたします。
※2017年1月13日(金)は、関係者の方のみを招いてパーティーを開催いたします。

『Kobe hackberry kitchen（コウベ ハックベリー キッチン）』は、神戸大学農学部のキャンパス内で成長し、やむを得ず伐採された樹齢50年の榎材（ハックベリー）の突板を活用した“神戸”をテーマに設計したキッチンです。
また、このキッチンには、港町 神戸をイメージした世界各国から輸入したパーツ（2017年1月1日に神戸港は開港150年を迎えます）や、「Kobeもりの木プロジェクト」の協力で六甲山の手入れから発生した木材を使用したパーツを使用しており、神戸らしさの詰まったキッチンとなっております。

*「Kobeもりの木プロジェクト」は、神戸市六甲山の手入れから発生する木材の活用を考え、利用していく仕組みづくりをすることで、神戸の森と暮らしを守ることを推進しています。

【「Kobeもりの木プロジェクト」お問い合わせ先】

（公財）神戸市公園緑化協会 公園緑地課 担当：青木、小野 TEL 078-795-5656



神戸大学農学部のキャンパス内で成長した樹齢50年の榎材を伐採した後、丸木を製材所に運ぶ際の様子です。



製材された厚板（含水率が高い）を半年ほど自然乾燥させているところです。



突板（木材を薄くスライスした板材）に加工すると、美しい木目が出てきます。キッチンに使用する突板は、含水率が高いうちに加工されています。乾燥して硬くなると薄くスライスできないためです。

また、リニューアル後のショールームでは、KOBE STYLEのセミオーダーブランドであるコーディネートキッチンの『FUN × kitchen』と、2015年秋より事業をスタートいたしましたオーダーメイドシステムバスも展示しております。

今回のショールームのリニューアルを機に、これまで以上に充実したラインナップで「日本の住空間をもっと自由に」をブランドテーマに、ご提案をさせていただきます。



KOBE STYLE KITCHEN & BATH

〒658-0032

兵庫県神戸市東灘区向洋町中6-9

神戸ファッションコート10F

●営業時間／10:00～18:00

●定休日／日曜日・祝日

www.kobe-style.co.jp

このプレスリリースに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社 KOBE STYLE 山本宛

MAIL info@kobe-style.co.jp

TEL 078-857-8424 / 080-3209-7395

FAX 078-857-8425